## 中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第5回)開催結果の概要

1. 日時:平成22年8月24日(火)16:00~18:00

2. 場所:合同庁舎2号館8階中西東会議室

3. 出席委員:第1部会 会長 米倉 亜州夫 広島大学名誉教授

第1部会 委員 今岡 務 広島工業大学環境学部

第1部会 委員 大久保 孝昭 広島大学大学院工学研究科

第1部会 委員 福田 健吉 (株)日本政策投資銀行 中国支店長

#### 4. 議事次第:

(1)審査対象工事の全体説明 審査対象工事件数・・・全8件

<件数の内訳>

・評価項目・加算点の審査(公告前審査・・・6件)

#### 表1 【標準型(I型)】

工種		加	算点の合	計		計
工作	50∼	60~	70 <b>~</b>	80~	90~	п
建築	-	-	-	-	1	1
計	0	0	0	0	1	1

#### 表2 【標準型(Ⅱ型)】

	· \ -					
工種		加拿	算点の合	計		計
	50~	60~	70~	80~	90~	
セメント・ CO 舗装	-	-	-	_	1	1
計	0	0	0	0	1	1

#### 表3 【簡易型(従来方式)】

工種	施工	体制評	西点+加	算点の	合計	計
工作里	30~	60~	70 <b>~</b>	80~	90~	ĒΙ
建築	1	-	-	-	-	1
暖冷房衛生 設備	3	_	_	_	_	3
計	4	0	0	0	0	4

・技術提案の審査(入札前審査・・・2件)

表4【標準型(Ⅱ型)】(施工体制確認型)

工種	施工	体制評	<b>価点+</b>	加算点(	の合計	計
<u> </u>	50 <b>~</b>	60~	70 <b>~</b>	80~	90~	н
鋼橋上部	ı	I	ı	1	I	1
電気設備	I	I	1	1	1	1
計	0	0	0	2	0	2

・ 施工体制確認方 開札後整理案件・・・1件

表 5 【標準型(Ⅱ型)】(施工体制確認型)

工種	施工	体制評	価点+カ	加算点の	の合計	計
<u>~1±</u>	50 <b>~</b>	60~	70~	80~	90~	п
一般土木	ı	I	ı	1	ı	1
計	0	0	0	1	-	1

#### (2) 審査対象業務の全体説明

1) 審査対象業務件数・・・全3件

<件数の内訳>

・評価項目・加算点の審査(公示前審査・・・2件)

表6 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査検討	0	2	0
計	0	2	0

・評価項目・加算点の審査(特定前審査・・・1件) 表7 プロポーザル方式

工種	公募型	簡易公募型	標準型
調査検討	0	1	0
計	0	1	0

#### 5. 主な意見の概要

(工事審査)

- ・当該工事において、一番騒音が大きいと思われるのはどの機種 or 施工方法なのか? →音の質にもよって違ってくる。ドリフトピンの打ち込み等の打撃音や、施工中、常に稼働している 発動発電機の駆動音等、人それぞれ、感じ方が違うと思われる。
- ・建築工事においては、タイル剥離や仕上げ等、外構も重要であるため、指定テーマや視点の一つとして 設定してもよいのでは?
  - →今後の評価手法の一つとして検討していきたい。その際は、評価等ご教示をお願いします。

#### (業務審査)

- ・業務表彰の評価対象を「中国地整における実績」としているが、プロポーザル等、地域性を考慮しない場合にもそれでよいか、検討が必要ではないか。 →検討したい。
- その他、評価手法及び評価に関する助言を頂く

# ◆第5回総合評価審査委員会 審査対象工事一覧

													①	施工体制言	評価点										②加算点												
									入札方:	t i	総合評価 方式						①簡易な協	エ計画の加算	笛占		支術提		術提案、施工計画			②企業の施工	工能力			施工能力	<b>]</b> 析者の施工:	能力	<ul><li>④企業の技術力</li></ul>		地均	或	
No	事務所名	区分	工事名	工事種別	種 別	工事概	<b>茨</b> 要	工事の特性 (評価項目股定の多 当性が判断できる引 事内容やイト特性 をわかりやすく記載 すること)	W T O J		地元企業活用促進型	下成実 はテ為こにナる或り	点十加算点(①	<b>他工本別平面気汁</b> 施工体制確保の確実性	品質確保の実効性	加算点の合計②	工程管理 理	c) 施工上の課題に対する技術的所	_	画度技術成果 評価内容1 評価項目		評価内容2		合計	ア)過去の工事成績	(ゴールドカード制度)の表彰 エ事成績優秀企業認定制度 のウ 安全管理優良請負者表彰 旭) 優良工事施工団体表彰又は	工) 7	ア) 過去の工事成績	安優を	ウ 継続教育(CPD)の取り	<ul><li>(1) オ)</li><li>同種工事</li></ul>			合計	⑤地域精通度・貢献度	合計	備考
1	広島国 道事務 所	道路	広島南道路 本川橋鋼上部工事	鋼橋上部	堤 L=	2径間連 =113m 8.5m+59.9	続箱桁橋 5m)	施工箇所が付居をというでは、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個では、一個		標準型(Ⅱ型)			0.0 3	0 15	15	50.0		見	方でほ	モエ中の騒音対策に関する施工計画	30			30.0		1.0 3.0		.0 4.0	0 3.0				1.0	20.0		0.0	
2	本局	営繕	呉港湾合同電気設備その 他改修工事	電気設備	鉄 営 3階 繕 約3 電	舎(既存) 筋コンクリ 皆建 3,200㎡ 気設備 設一式	) Jート造	本(設り、圧線関保能上る。		標準型(Ⅱ型)	0 0	8	0.0 3	0 15	15	50.0			 	受電盤・低 受電盤・低 対象 対象 が が が が が の が に に に に に に に に に に に に に	25			25.0	0 6.0	3.0	1.0 1	.0 4.0	3.0	1.0	1.0			20.0	5.0	5.0	
1	本局	営繕	<b>呉合同建築工事</b>	建築	営約	筋コンクリ 下1階地 <sub>-</sub> 7,500㎡ 築1棟	Jート造 上7階建																														
1	山口河 川国道 事務所	道路路	萩・三隅道路青海第1トン ネル外舗装工事	セメント・CO舗装	道 コン! 路 A=i	クリート舗 <b>場</b> 約20,500	专 Dm2																														
1	本局	営繕	宇部合同庁舎身障改修工 事	建築	A	4,500㎡ 繕一式	) Jート造 上5階建																														

					1	T					16	②长工体制硬件 5	. I											②加算点														
									<b></b>			①施工体制評価点	t.					坊往	析提案				(	小川昇只					施口	工能力						地域		
							入札方式	ŧ	総合評価 方式					①簡.	易な施工計	画の加算点	高度技	ガリス 1人 新提案型.	標準型. 能	新易型 ①お	技術提案、施.	工計画			②企業(	の施工能	:力	Τ			きの施工能	カ	④企業の技術力			1043		.
										Ti di	施 工 体			a)		c) d)		内容1		評価内容2		西内容3	+					ア)			オ) 7							.
										- f	体			<u>u,</u>	2,	0, u,	2.0						-		17	, -	, ,,,	1	1/ /	-/ -/	3,7 ,	37 (7	- , ,					.
事務 No. 名	区分	工事名	工事種別	種別	工事概要	エ事の特性 (評価項目設定の妥当性が判断できる工事内容やサイト特性をわかりやすく記載すること)	W T O I	総合評価方式	地元企業活用促進型	不誠実な行為における減点	制評	施工体制評価点計①	加算点の合計②	工程管理	品質管理	施工上の課題に対する技術的所見(発注者提案)	\$ ·	目 1	加算点	価項目	加算点	加算自点	合計	過去の工事成績	(ゴールドカード制度)の表彰工事成績優秀企業認定制度	安全管理憂急請負者表彰を食食工事施工団体表彰又は	司重工事の布工経済	過	安全管理優良請負者表彰安全管理優良請負者表彰又は	育(こう))の仅り且	同種工事の施工経験	取得資格	有用な新技術の活用	合計	⑤地域精通度・貢献度	⑥地元企業活用	合計	備考
2 本局	営繕	広島北労働基準監督署空 調設備改修工事	暖冷房衛生設備	営繕	庁舎(既存) 鉄筋コンクリート造 2階建 約601㎡ 機械設備 改設一式																																	
3 本局	営繕	三次職安安芸高田出張所 空調設備その他改修工事	暖冷房衛生設備	営繕	庁舎(既存) 鉄筋コンクリート造 2階建 約445㎡ 機械設備 改設一式																																	
4 本局	営繕	三原労働基準監督署空調 設備改修工事	暖冷房衛生設備	営繕	庁舎(既存) 鉄筋コンクリート造 2階建 約622㎡ 機械設備 改設一式																																	

## ◆施工体制確認型総合評価方式 開札後工事一覧

																						①施工	体制評価。	Ħ																												$\neg$
			看	審査対象 工事												,	札方式	*	合評価 方式						1	-1 簡易な	;施工計画	の加算点	簡易型:①-2	2 簡易な施工	C計画	高度技術提	<b>楽型、標準</b>	型 ①技術提	、施工計画		②企業	の施工能は	h		③配置于	ア定技術:	者の施コ	能力		④施工 <sup>4</sup>	管理体制	⑤企業	の技術力			
				<b>T</b> #															7324		施				а	) b)	c)	d)	評	価内容1		評価内	容2	評価	内容3	ア)	イ)	ウ) エ	) オ)	ア)	イ) 「	ב (ל	(大)	カ)	キ) ア	) イ)	ウ) ェ	.)	ア)			
N	를 <u>하</u> 다.	新 区 行 分	担 当課	評価項目・加算点の審査技術提案の審査		工事名	i	工事種別	工事	概要	(評価や	項目設定サイト特性	工事の の妥当性 きをわかり		できるエ 載するこ	事内容と)	N T D 人札方式	総合評価方式		不誠実な行為における減点項目	工体制評価点+加算点(①+②)	施工体制評価点計①	施工体制確保の確実性品質確保の実効性	点		品質管理	(発注者指定) 施工上の課題に対する技術的所見	(受注者提案) (受注者提案)	評価項	頁目	加算点	評価項目	加算点	評価項	加算点	過去の工事成績	(ゴールドカード制度)の表彰工事成績優秀企業認定制度	安全管理優良請負者表彰優良工事施工団体表彰又は同程工事の放工総影	下請企業の表彰	過去の工事成績	安全管理優良請負者表彰優秀建設技術者表彰又は	継続教育(CPD)の取り組みヒアリング	に アリング 同種工事の施工経験	取得資格	従事役職の経験	技能者の配置	アスファルトフィニッシャーの保有	きなけがラントの最高	有用な新技術の	⑥地域精通度・貢献度	⑦地元企業活用	備考
	出雲事務	可川河	河川工事課	3 7	斐伊川放 整備工事	₹水路開	<b>閉削部河</b>	床盤土木	工事延士 =2,275 掘削 — 可床保記 式		基礎に基る。	岩盤は 性があ 礎岩盤	スレー り、河 5 との 水	キング <b>F保護</b> : 密性が	現象 <i>た</i> エにお 「重要・	<sup>で</sup> 著し いて であ	一般競争	標準型(Ⅱ型)	0 0	0	85.0	30	15 15	55.0	0				河床の品が出る画	リー 質・ 生向 引す	25					6.0	1.0	3.0	1.0	4.0	3.0 1	.0						1	.0 .5	5.0	5.0	

									選定	ここと こうしょう こうしょう こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ こうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅ しゅうしゅう しゅう	ける評価点	(参加家	表明書)										特	定における	評価点・	総合評価	icai	ける加拿	算点(技術	提案書)							
							÷	参加表明	明者		予5	定管理	技術者				配置引	予定技術者	Í	美	ミ施方針								技術提	案							
							資格• 実績	成績表彰			資格·実	<b>ミ</b> 績	成績表彰				資格• 実績	成績・ 表彰					特定テーマ全体		特	宇定テーマ	1				特定	テーマ (	2				
No	事務所名	区分 (課名)	業務名	業 務 種 別	業 務 概 要	入札契約方	(合計 15点)	(合計 35点	か誠	小	(合計15	5点)	(合計 35点	† (i)	実施体制	合	(合計 20点)	(合計 30点)	小業	実施フロ	工程	有			的研	胜 実	現性	独創性			的確性	生 実現	現性	独創性	4	小	合
						式	登 同録 種	業数	為	計	保業力	手雇	過去の	表彰	実施体制の妥当性	計	保有資格	同種類似の成績	小 計 業務理解度	ローの妥当性	工程計画の妥当性	な 代 替 <b>計</b> 案	テーマ間 の整合性	テ— マ内容	(特定 提案	:テーマに 全体で合	対する 計10	る技術	小計	テー マ内容	(特定 <del>:</del> 術提案	テーマに 全体で 点)	対する 合計10	技 )O 小計	†	it	<del>āl</del>
							登録等の有無同種類似実績	業務の成績	表彰の有無		保有資格 業務実績 場所実績	手持ち業務量	過去の業務成績	が 有無			管理技術者							谷	与条件との整合	キーワードの網羅説得力がある	類似実績がある	前例のない提案		容	1	説得力がある	類似実績がある	前例のない提案			
1	河川部	河川計画課	平成22年度 河川水辺の 国勢調査実 施手法等改 善方策検討 業務	土木関係建 設コンサル タント業務	河川外部調 別別																																
2	河川部	河川管理課	ダム有効活 用のための 操作方法検 計業務	土木関係建設コンサルタント業務	ダム洪水調 節方法を大 定するため の検討	簡易公募 型プロザル ポー式 方式																															

										選足	定におり	ける評価	5点(参)	加表明書	書)										特	定における評	価点·総合	評価に	おける加	口算点(	技術提	是案書)							
									参加表明	者		Ē	P定管理	里技術者	i I			配置	予定技	技術者		実加	<b>拖方針</b>							技	術提到	案							
								資格 実績	• 成績· [ 表彰			資格•	実績	成組 表章	<b>責・</b> 彰			資格• 実績	成績表	責• 章/					特定テーマ 全体		特定テ	-マ①					特:	定テーマ	? ②				
No	事務所名	区分 (課名)	業務名	業 務 種 別	業務概要	入札契約方式		(合計 15点	十 (合計 ) 35点			(合計1	5点)	(合) 35,		美 施 施	合	(合計 20点)	(合 30		業	実施フ	工程有				的確性	実現	性	独創性			的確	性	実現性	独創性			合
	11			נינל	<b>X</b>	式		登録等	司重務	不誠実な行為		<b>未</b>	手持ち	過去の		・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	# <del> </del>	保有資格	同種類似の成績	表彰の有無	務理解度	ローの妥当性	工程計画の妥当性有益な代替案	計	テー マ間の整合:	テー マ内容	(特定テ提案全	一マに対体で合計	†する技 -100点		]\ it	テー マ内容	(特定 提案	テーマ  全体で <sub>1</sub>	こ対す。 3計10	る技術 )O点)	小計	計	<del>al</del>
								登録等の有無	司重頃以実債 業務の成績	D F H	省	業務 実績	手持ち業務量	<b>雇用関係</b> 過去の業務成績	の有無			管理技術者							性		与条件との整合	ותו	類似実績がある	前例のない提案			iT.	キーワードの網羅	類似実績がある	前例のない提案			
1	河川部	河川管理課	管内洪水予 持 持 持 持 務	土木関係建 設コンサル タント業務	洪水予測シ ステムの特 度検証等	簡易 型プロ ポーザル	配点評定点																																

日 時:平成22年8月24日(火)16:00~ 場 所: 合同庁舎2号館 8階 中西会議室

# 平成22年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第5回)

# 議事次第

- 1. 開 会
- 2. 挨 拶
- 3. 議事

## 【工事関係審査】

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

## 【業務関係審査】

- 3) 審査対象業務の全体説明
- 4) 審査対象業務の個別説明
- 4. 閉 会